

一般社団法人全日本機密文書裁断協会 第八期（2021年度）事業計画【案】

方針

会の知名度向上および裁断サービスの普及に取り組むため、第八期（2021年度）の広報活動は、本会ホームページ（以下、HPという。）をより集客効果を高める施策を継続実施し、更なるコンテンツ強化に取り組めます。会員各位にご協力をいただいております「会員ブログ」は、サイト全体閲覧数の約15%を占め人気ページとなっており、掲載効果のある本施策を継続し、2巡目の会員ブログ「地域密着！もっと会社にクローズアップ」をテーマに展開を図ります。会員各社の施設やサービス情報をユーザーに見つけられやすいサイトを構築するため、「Google マイビジネス」の新規展開、HPに会員アンケート機能を実装し、協会運営に関するご要望やご意見を集め、各事業についてタイムリーに反映させる仕組み作り等に着手し、サイトパフォーマンスの向上を目指します。業務品質向上委員会は、会員各位のご協力をいただきながら、成功や失敗・トラブル等の事例集作成に取り組み、会員各位と本委員会が相互に有益な情報共有を図ることにより、更なる「技術」と「品質」の向上を目指します。研修勉強会は、講師を招き実施を予定しておりますが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、その状況に応じた内容で開催を計画いたします。これまで実施してきた表彰制度、ブロック活動助成金制度、カーボンオフセットおよび環境保護活動等の各種事業を継続し、機密文書裁断に関する事業の振興と、社会への貢献を推進いたします。

今年度も、本会の目的である、紙材等の資源が有効に再利用される循環型社会の実現及び、市場へ機密抹消の必要性と環境配慮の取り組みの必要性を訴求し、情報の抹消を依頼する方々の信頼に応えられる全国組織として、会員・協会の活性化を図ります。

1. 裁断業務の品質対策

（1）定例研修勉強会の実施

機密文書の裁断事業に求められる知識と実務能力の向上の場として、取り巻く環境や地域的な特性等の実践的な内容に関する実務者を対象とした研修勉強会を計画する。また、会員間の活発な意見・情報交換として、会員間の更なるネットワーク構築を図る。

（2）表彰制度

情報漏洩防止と、環境に対する意識向上及び取り組みの推進を目的に、会の発展に寄与もしくは社会貢献活動に積極的に取り組んでいる会員企業の表彰を行う。

（3）業務品質向上委員会の運営

業務品質向上委員会では、「管理」「教育」「推進」を柱に、これまで機密文書裁断抹消処理士認証制度の「管理」「推進」を中心に事業展開を図ってきたが、今年度は「教育」をテーマに、会員各位のご協力を得ながら、成功・失敗・トラブル等の実務事例を集約し、実践に役立つ事例集の作成を計画する。会員各位と本委員会が相互に学び、有益な情報を共有することにより、更なる実務者の「技術」と「品質」の向上を目指す。「教育」による裁断抹消処理士の技能を高め、市場に確かな「技術」「品質」を提供することにより、本会の業務品質向上による「機密文書裁断抹消処理士」のブランド力強化を目指す。

（4）会員企業間の連携強化

会員企業間の連携強化を図るため、今年度もブロック活動助成金制度を継続する。これまで1ブロック会の助成金上限額を10万円としていたが、地域展示会の出展等による「会の知名度向上」および「裁断サービスの普及」に取り組むブロック活動について、申請内容を理事会で審議の上、賛否を決

定することとする。会の情報交換や交流を深めることで、文書裁断サービスの全国組織として、その連携機能を最大限に活かし、サービスの品質向上と本会更には業界の活性化に結び付ける。

2. 広報宣伝活動

今年度は昨年度に引き続き、HPの集客対策に取り組む。強化施策として、HPで人気となっている「会員ブログの継続（2巡目）」並びに、会員各位の施設・サービス情報がよりユーザーに見つけられやすく、ユーザーに優しいサイトを構築するため「Googleマイビジネス」を新規展開し、更なるコンテンツの強化を図る。また、HPに会員アンケート機能を実装し、協会運営に関するご要望やご意見を集め、各事業についてタイムリーに反映させる仕組み作り等に着手する。上記施策を実施し、HPの検索率を向上させ、会員各社へ送客が見込める内容へ改修を継続し、会員各社が営業活動をより活性化することにより、裁断サービスの普及活動並びに会の知名度向上に取り組む。

3. 組織力の強化

組織の充実・強化を図るため、賛助会員制度を活用し、協会事業の目的に賛同し事業に協力・支援をいただける企業に対して全会員が加入推進に努める。

4. 環境保護活動の推進・貢献活動の実施

（1）文書リサイクルの促進

資源保護の観点から、文書裁断サービスの必要性を訴求し、事業を適正に推進することで、紙資源のリサイクルを促進し、循環形社会の実現に寄与する。

（2）カーボンオフセットの継続実施

機密文書の裁断サービスでは、ご利用の際のエネルギー消費によって、二酸化炭素がやむなく排出されてしまうため、「カーボンオフセット」に取り組み、二酸化炭素をオフセットすることで、より環境に配慮した安心・確実なサービスを提供する。